

# 令和4年飯田市議会第1回定例会一般質問通告表

令和4年3月9日、10日

No.	氏名	項目・要旨
1	小林 真一 (公明党) 【 60 分 】	<p>1 市長のビジョンについて</p> <p>(1) 来年度を含め未来へ向けた市長の思い、考え方は</p> <p>2 令和4年度飯田市当初予算について</p> <p>(1) 市民活動の再興としての(仮称)飯田駅前プラザ公共空間(創発エリア)の活用について</p> <p>① (仮称)飯田駅前プラザと今までの飯田市公民館の機能の違いは</p> <p>② 創発の場として、地域人教育との連携の考えは</p> <p>③ ホール機能を含め会場貸しのある他施設との兼ね合いは</p> <p>④ 多文化共生機能について「小さな世界都市」の位置づけは</p> <p>(2) デジタル技術の活用による市民サービスの向上について</p> <p>① 国、県の計画との連携は</p> <p>② 市民のデジタル対応の底上げは</p> <p>(3) SDGsの実践について</p> <p>① 飯田市におけるSDGsへの取り組み状況は</p> <p>② 2030年が一つの区切り、ゴールとなるが、2050年へつなげるための長期的な視点は</p> <p>(4) 移住に向けた支援強化について</p> <p>① これまでの移住の取り組みと今後のマッチングについての考え方は</p> <p>(5) ゼロ予算事業への市長の意気込みは</p>
2	竹村 圭史 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 市営駐車場の使用料改定の試行について</p> <p>(1) 駐車場使用料改定の試行にあたり</p> <p>① 試行を行う目的は</p> <p>② 試行実施をこの時期とした考えは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	竹 村 圭 史 (会派きぼう)	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 試行内容の検討における他市町村の事例についての調査・研究は</li> <li>(2) 無料時間枠の拡大および上限設定を設けるに至った考えは <ul style="list-style-type: none"> <li>① 無料時間枠拡大の考え方は</li> <li>② 上限額設定の考え方は</li> <li>③ 民間事業者の経営に対する影響をどのように考えているか</li> </ul> </li> <li>(3) 収益確保に向けた具体的な考え方は <ul style="list-style-type: none"> <li>① 至近5年間の収益実績は</li> <li>② 1時間無料駐車量率は</li> <li>③ 減収見通しの考え方は</li> <li>④ まちなか回遊の促進による滞留時間を拡大し、収益確保につなげるための具体的な施策が必要と思うが、その考え方は</li> </ul> </li> </ul> <p>2 小中学校の臨時休校中における対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 臨時休校となった児童生徒の学ぶ機会の確保について <ul style="list-style-type: none"> <li>① オンライン授業の実施状況は</li> <li>② オンライン授業を実施したことの評価は</li> <li>③ 教育委員会として支援すべき課題は</li> </ul> </li> <li>(2) オンライン授業による児童生徒の健康面における影響等への配慮について <ul style="list-style-type: none"> <li>① ドライアイ対策などの家庭への周知状況は</li> <li>② 健康面への影響度を軽減するためのVDT対策は</li> <li>③ 適度な目や身体ストレッチの指導をすべきでは</li> </ul> </li> </ul>
3	清 水 優 一 郎 (新政いいだ) 【 60 分 】	<p>1 地域産業の活性化について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 新事業参入、起業、副業の活性化について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 新事業への参入や起業の状況は</li> <li>② 事業承継ニーズと起業家とを結び付けられないか</li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	清水 優一郎 (新政いいだ)	<p>③ 小さな起業や副業を支援できないか</p> <p>(2) 農林業の活性化について</p> <p>① 地域を支える兼業農家への支援策は</p> <p>② 森林所有者による自伐林業を活性化できないか</p> <p>(3) 観光産業の活性化について</p> <p>① コロナ後を見据えた天龍峡エリア滞在型観光への取組状況は</p> <p>② 民泊仲介大手Airbnb(エアービーアンドビー)社、南信州観光公社と連携した農家民泊の活性化への取組状況は</p> <p>(4) 地域内経済循環を高めていくために事業者や市民とどのように取り組むか</p> <p>2 「ご当地ナンバー」の導入について</p> <p>(1) これまでの提案の受け止めと検討経過は</p> <p>(2) 報道によると、国交省は2022年度の募集に向け、導入要件を更に緩和する方針で、軽自動車の台数算入を検討している。軽自動車を含む飯田市の登録自動車台数は</p> <p>(3) 「ご当地ナンバー」は地域活性化やシビックプライドの旗印となると考える。「飯田ナンバー」や「南信州ナンバー」などの導入への考えは</p>
4	小平 彰 (新政いいだ) 【 40 分 】	<p>1 今後の飯田市のまちづくりについて</p> <p>(1) リニア整備効果を地域振興に活かすビジョン案について</p> <p>① 3重心の考え方は</p> <p>② 交流重心エリアとなるリニア駅周辺について</p> <p>ア 家屋の移転はどの程度進んだか</p> <p>イ 移転者の意見は</p> <p>③ 商業集積ゾーン(国道153号)とあるが、国道拡幅による隣接企業への影響は</p> <p>④ 人口重心(生活利便向上エリア)の将来的な方向性について</p> <p>ア 根拠となった人口及び世帯数は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	小 平 彰 (新政いいだ)	<p>イ 今後の農地利用の考えは</p> <p>(2) 飯田市の大規模事業の見通しについて</p> <p>① 新文化会館建設事業について</p> <p>ア 大学誘致やアリーナ建設による建設適地への影響は</p> <p>イ 駐車場、収容人数などの規模は</p> <p>② 飯田市教育文化センター(飯田市公民館)について</p> <p>ア ホール利用状況はどうだったのか</p> <p>イ 廃止時期とその後の考えは</p> <p>③ 県複合施設整備事業について</p> <p>ア 集約施設に対する市長の考えは</p> <p>イ 事業時期の見通しと費用は</p> <p>ウ 現施設を含めて駐車場は</p>
5	古 川 仁 (日本共産党) 【 30 分 】	<p>1 飯田市の国民健康保険の状況と窓口対応について</p> <p>(1) 飯田市の国民健康保険証の交付状況について</p> <p>① 資格証明書の交付の状況は</p> <p>② 短期保険証の交付の状況は</p> <p>ア 国民健康保険税の滞納により交付されない方はいるか</p> <p>イ 短期保険証の期間は</p> <p>③ 保険証の交付に係る福祉まるごと相談(重層的支援係)の状況は</p> <p>④ 医療の中断がないよう保険証を確実に届けるには</p> <p>2 市民に寄り添い心かよう窓口対応について</p> <p>(1) 市長が思う心かよう窓口対応とは</p>
6	市 瀬 芳 明 (日本共産党) 【 30 分 】	<p>1 カーボンニュートラルの実現に向けて</p> <p>(1) ゼロカーボンシティ宣言後の取り組みについて</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	市瀬 芳明 (日本共産党)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 市民への啓発は進んでいるか</li> <li>② 3者共同声明後の市の進展は</li> </ul> <p>(2) 脱炭素な生活様式への転換について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① スマートファシリティ(照明の自動制御)の普及促進は</li> <li>② EV車両への対応は</li> </ul> <p>2 リニア関連事業について</p> <p>(1) 現状の周知を図るために</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 更なる情報の告知方法について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア コロナ対策をどう考えていくか</li> <li>イ ホームページの活用はできているか</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) 今後の住民に対する説明について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 上郷工区について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 地権者に対する説明は行われるか</li> <li>イ 陥没などがあった場合の責任の所在は</li> </ul> </li> <li>② リニア発生土の搬出入について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア モニタリング結果の報告は</li> </ul> </li> </ul> <p>3 社会体育施設への公衆無線LANについて</p> <p>(1) 拡大の考えは</p>
7	福澤 克憲 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 国の予算を受けての飯田市予算の考え方について</p> <p>(1) 令和3年度、国の補正予算(第1号)における飯田市への影響について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 令和3年度に限り普通交付税基準財政需要額に創設された費目(臨時経済対策費、臨時財政対策債償還基金費)に伴う再算定による飯田市への追加交付額は</li> <li>② 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の飯田市への交付額は</li> <li>③ 予算充当、繰越の考え方は</li> </ul> <p>(2) 今後10年の財政見通しに係る予算の考え方について</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	福澤 克憲 (会派きぼう)	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 初年度となる令和4年度予算の考え方は</li> <li>② 財政運営目標の指標となっている実質公債費比率の見込みは(令和3・4年度(単年度))</li> </ul> <p>2 移住に向けた支援の強化と観光振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 飯田市の魅力や実現可能なライフスタイルの発信とは</li> <li>(2) 農地付き空き家の活用の考えは</li> <li>(3) 身近な農業の魅力について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 1日農業バイト「daywork」の状況は</li> <li>② 市民農園の状況は</li> <li>③ 今後の方向性は</li> </ul> </li> <li>(4) 観光振興への取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> <li>① 「そらさんぽ天龍峡」やパーキングエリア周辺を活用した周遊滞在型観光のための新たな拠点づくりとは</li> </ul> </li> <li>(5) 飯田市の魅力を伝えるために必要なものは</li> </ul>
8	西 森 六 三 (会派きぼう) 【 40 分 】	<p>1 遠山郷における地域振興について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 支援体制の強化について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 室の新設に対する市長の考えは</li> <li>② 部課を横断できる体制強化は</li> <li>③ アクションプランの期間は</li> </ul> </li> <li>(2) 道の駅「かぐらの湯」の現状について <ul style="list-style-type: none"> <li>① 道の駅再生に向けた調査研究結果は <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 調査会社による調査報告は</li> <li>イ 存続価値および有用性の評価は</li> <li>ウ 温泉の必要性は</li> </ul> </li> <li>② 温泉の源泉工事事故後について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 現況は</li> <li>イ 温泉復旧に対する市の考え方は</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	西 森 六 三 (会派きぼう)	<p>(3) 防災拠点(ハブ)としての道の駅の整備について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 求められる防災拠点としての機能は</li> <li>② 整備計画は</li> </ul> <p>(4) ユネスコエコ・ジオパークの拠点設置について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 体制について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 担当の職員配置の現状は</li> <li>イ エコ・ジオパークの市の拠点は</li> </ul> </li> </ul> <p>2 新型コロナウイルス感染症対応について</p> <p>(1) 児童のワクチン接種について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市の接種開始時期と接種機関体制は</li> <li>② 安全性と有効性について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア ワクチンの接種の安全性と有効性は</li> <li>イ 接種の判断と保護者への理解は</li> </ul> </li> </ul> <p>(2) ワクチン接種後遺症および罹患後遺症について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 後遺症に対する当圏域の体制は</li> <li>② 市民の受診方法は</li> </ul> <p>3 市有施設について</p> <p>(1) 未使用となっている市有施設について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 公共施設マネジメントの中での未使用となっている施設のあり方は</li> </ul>
9	関 島 百 合 (無会派) 【 40 分 】	<p>1 飯田市公民館のホール廃止について</p> <p>(1) 飯田市公民館のホール廃止にかかる対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飯田市公民館のホールを利用していた市民への、ホール廃止による影響をどのようにとらえているか</li> <li>② 飯田市公民館のホール廃止にかかる説明について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 利用団体との協議は十分だったか</li> <li>イ 市民への説明は十分にできていたか</li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	関 島 百 合 ( 無 会 派 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 飯田市公民館のホール利用者の、代替え施設への受け入れに問題は生じないか</li> <li>④ 飯田市公民館のホール廃止と、(仮称)飯田駅前プラザの多目的ホールの開始に伴う、市のホールに関する総合的な情報提供は</li> <li>⑤ 新飯田文化会館のホール整備をどのように考えているのか</li> <li>⑥ ホールを含む飯田市公民館の取り壊しの予定と、跡地利用は</li> </ul> <p>(2) 備品のピアノについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 飯田文化会館と県文化センター、(仮称)飯田駅前プラザ、各地区公民館にあるピアノをどう生かすか</li> </ul> <p>2 伝統的な観光文化と地場産業への支援について</p> <p>(1) 地域の観光文化と地場産業の継承について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 伝統的な地場産業の水引は</li> <li>② 観光資源の天竜舟下りは</li> <li>③ コロナ禍で開催する「飯田お練りまつり」の意義は</li> </ul>
10	宮 脇 邦 彦 ( 公 明 党 ) <b>【 60 分 】</b>	<p>1 SDGsとZ世代について</p> <p>(1) Z世代との向き合い方について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① Z世代の特徴をどう考えるか               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア どのような価値観を持っているか</li> </ul> </li> <li>② Z世代の環境意識はどうか</li> <li>③ ダイバーシティ(多様性)への理解は</li> <li>④ 中高年世代の関わり方はどう考えるか</li> </ul> <p>(2) Z世代の彼らと描く近未来について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① SDGsと地域に根ざす教育について               <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 環境文化都市再構築プラットフォームとは</li> <li>イ 南信州環境メッセとSDGsとの連動は</li> <li>ウ SDGsを学校のグランドデザインへ上げるには</li> </ul> </li> </ul>



No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	宮 脇 邦 彦 ( 公 明 党 )	<p>エ 飯田市のESDへの取り組みは</p> <p>オ ユネスコスクールへの試みは</p> <p>② 信州大学誘致と中高校生の関わりについて</p> <p>ア 4年生大学誘致への思いは</p> <p>イ Z世代の中高校生の意見を誘致へ反映できないか</p> <p>2 デジタル社会に欠かせないマイナンバーカードの普及促進について</p> <p>(1) マイナンバーカードの必要性について</p> <p>① マイナンバーカードを持つことのメリットについて</p> <p>ア 今後期待される活用方法は</p> <p>イ 飯田市の最新の交付率とその評価は</p> <p>ウ マイナポータルはどんな役割を担い、今後の期待はどうか</p> <p>エ 市内の医療機関における健康保険証としての使用率向上への課題と施策は</p> <p>オ 身分証明書としての代替効果はどう考えるか</p> <p>② 官民連携による魅力向上の取り組みについて</p> <p>ア 申請しやすい環境づくりとその課題は</p>
11	熊 谷 泰 人 ( 新 政 い い だ ) 【 30 分 】	<p>1 アリーナ機能を中心とした複合施設整備について</p> <p>(1) 南信州広域連合が進めてきたアリーナ機能を中心とした複合施設整備事業の基本的考え方は</p> <p>(2) 飯田市の基本的考え方について</p> <p>① リニア開通後の新しい時代にマッチしたアリーナ施設とは</p> <p>② 施設の規模を客席数1000席とした考え方は</p> <p>③ 身の丈に合った施設とは</p> <p>(3) リニア開通効果を地域振興に活かすビジョンでは交流重心のなかに位置づけている。地域外への訴求力のある機能とは</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	熊谷 泰人 (新政いいだ)	(4) リニア開通後の交流人口・関係人口の拡大や若者定住促進には地域スポーツの向上だけでなく、プロスポーツやコンサートなど「観る」ための、アリーナ機能を充実させた複合施設が必要と考えるが、どうか
12	佐々木 博子 (会派みらい) 【 40 分 】	<p>1 とともに創る新しいコミュニティづくりについて</p> <p>(1) (仮称)飯田駅前プラザに関して</p> <p>① 「創発」という言葉の意図は</p> <p>② 創発コーディネーターをどのように活用していくか</p> <p>③ 利用者をどう増やしていくか</p> <p>(2) 中心市街地の食料品スーパーに関して</p> <p>① 中心市街地の食料品スーパーが閉店することについて、どのように考えているか</p> <p>② 買い物に不自由する不安を抱える地域住民に対して、どのように考えているか</p> <p>③ 中心市街地の賑わい創出に対する影響についてどう考えるか</p> <p>④ 食料品スーパーが閉店した後の空き施設への市の関わりは</p> <p>(3) 中心市街地活性化に関して</p> <p>① 中心市街地を活性化させる目的は</p> <p>② 現状認識は</p> <p>③ 中心市街地を活性化させることで、どのような価値を市に生み出したいか</p>
13	木下 徳康 (新政いいだ) 【 40 分 】	<p>1 新型コロナウイルス感染症の市の対応について</p> <p>(1) 水際対策(社会実験)として活用の抗原定性検査(簡易検査キット)について</p> <p>① 社会実験としての現状は</p> <p>② 小中学校での利用は</p> <p>(2) 感染が確認された事業所への水際対策支援は</p> <p>(3) 罹患された市民からの相談は</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	木下 徳康 (新政いいだ)	<p>(4) まん延防止等重点措置適用期間における市有施設の開館や閉館などの対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 原則休館とした施設の判断基準は</li> <li>② 例外的に開館、あるいは利用可能としている施設について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 動物園等を開館した理由は</li> <li>イ 利用可能としている「市が認めるもの」とは</li> </ul> </li> <li>③ グラウンドなど屋外施設の利用をどう考えるか</li> <li>④ マレットゴルフ場などの施設はどうか</li> </ul> <p>(5) まん延防止等重点措置適用期間における「一般が主催する行事・イベント」への市の対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 市から主催者に対し、「感染防止安全計画」や「イベント開催時のチェックリスト」の提出を要請した事例はあるか</li> </ul> <p>(6) コロナ禍における飯田お練りまつり等への支援をどのように考えているか</p>
14	新井 信一郎 (会派きぼう) 【 60 分 】	<p>1 林業政策から見る獣被害対策や観光・環境・防災維持のための里山整備について</p> <p>(1) 林業政策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① ウッド・ショックを経験する中、現状は <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 木材の状況</li> <li>イ 林業に従事する人材確保は</li> <li>ウ 獣害対策について <ul style="list-style-type: none"> <li>i 現状は</li> <li>ii 人材育成や好事例から学ぶ対策は</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>② 森林環境譲与税について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 運用状況は</li> <li>イ 今後の活用は</li> </ul> </li> <li>③ 森林経営管理制度について <ul style="list-style-type: none"> <li>ア 現状は</li> </ul> </li> </ul>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派きぼう)	<p data-bbox="683 255 1423 322">イ 飯田特有の小規模(1ha未満)の林家(森林所有者)の把握や、所有者の明確化は</p> <p data-bbox="539 353 1072 389">(2) 次世代につなぐ森林づくりについて</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="609 421 1027 456">① スマート林業技術の活用は</li> <li data-bbox="609 488 1248 524">② 森林3次元計測システム等活用への補助は</li> <li data-bbox="609 555 1315 591">③ データの活用や蓄積による森林情報の共有化は</li> <li data-bbox="609 622 1091 658">④ データを活用できる人材育成は</li> </ul> <p data-bbox="539 689 1136 725">(3) 里山の充実(環境・観光・防災)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="609 757 1283 792">① 林業振興と併せた、ツリークライミングの推進は</li> <li data-bbox="609 824 1171 860">② 遊歩道の整備や維持管理と利活用は</li> </ul> <p data-bbox="481 891 1139 927">2 コロナ禍における飲食店等への対応について</p> <p data-bbox="539 958 852 994">(1) 支援状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="609 1025 954 1061">① 相談窓口等の状況は</li> <li data-bbox="609 1093 1216 1128">② 各種専門機関へ申請委託(書類作成)は</li> </ul> <p data-bbox="539 1160 995 1196">(2) コロナ禍故の支援策について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="609 1227 1149 1263">① テイクアウトやキッチンカーの状況は</li> <li data-bbox="609 1294 1011 1330">② スタンプラリー等の考えは</li> </ul> <p data-bbox="539 1361 1123 1397">(3) これまでの支援策(補助金)等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="609 1429 1200 1464">① 補助の使い勝手や、使途の追跡調査は</li> </ul> <p data-bbox="481 1496 1027 1532">3 フィルムコミッションへの考えについて</p> <p data-bbox="539 1563 900 1599">(1) 映画やCM等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li data-bbox="609 1630 858 1666">① 過去の経緯は</li> <li data-bbox="609 1697 884 1733">② その時の対応は</li> </ul> <p data-bbox="539 1765 1423 1868">(2) 「フィルムコミッション」は、地域の資源を活かす新たな産業として雇用の創出や都市との人材交流等生まれ、必要と考えるがどうか</p> <p data-bbox="539 1899 1394 1957">(3) 「南信州フィルムコミッション」の設立がリニア新時代を迎えるにあたり、必要と考えるがどうか</p> <p data-bbox="481 1989 1410 2024">4 地域の安心安全のため、国土強靱化への考えと取り組みについて</p>

No.	氏 名	項 目 ・ 要 旨
	新井 信一郎 (会派きぼう)	<p>(1) 国が示す国土強靱化計画で、飯田市が必要と考える構想はあるか</p> <p>(2) 2020年に発刊した「飯田市防災ハンドブック」に示されるハザードエリア(天竜川沿線の浸水想定区域)について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① どのようにして危険要因を排除するのか</li> <li>② 国・県との連携は</li> <li>③ 工程は</li> </ul> <p>(3) リニア中央新幹線工事の発生土について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① どのくらい発生するのか</li> <li>② どこに活用するのか</li> <li>③ 天竜川沿線の浸水想定区域や今後の公共工事に絡め、地域の防災へ思い切った活用やストックはできないか</li> </ul>